



2014~2015年度 国際ロータリーのテーマ

ロータリーに輝きを  
LIGHT UP ROTARY



撮影: 古川 明会員



倉敷南ロータリークラブ

国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul.7.1961  
〒712-8001 倉敷市連島町西之浦4141 ヘルスピア倉敷

第2621例会 R.Song「奉仕の理想」天候:晴れ

No.2621 / 2015.5.8

Guest 戸上 宗久 様(日本ポリエチレン製品工業連合会 専務理事)

Visitor なし

出席 会員数 58名(うち出席規定免除者①3名②12名)

5/8の出席率 72.55%(出席者37名、内②8名)

4/18の出席率補正77.59%

欠席者 江澤、藤木、井上(敏)、實盛、吉川、小瀬、三宅、長戸、小田、奥山、大月、佐伯、吉居、中川、各君(14名)

### 原会長

- GW明けで久々の例会となりますが、会員の皆様もそれぞれの過ごし方をされていて、お疲れの方もいらっしゃると思います。
- 十三仏様の話の続き。
- 5/1よりクールビズ、5/13 歓迎会を倉敷7化ビルスクエアにて開催、本日例会終了後、理事役員会。

### 幹事報告(樋口幹事)

- 松本ガバナー事務所より、ネパールで発生した地震の情報提供のお願い。
- 第7グループ次期ガバナー補佐 藤原様より、クラブ訪問報告書について。他、報告4件

### 親睦家族委員会(横田委員長、野村委員)

- 5月のお誕生:佐々木、三宅、長戸、各会員(3名)
- ロータリーモーメントスピーチ 佐々木会員:本日誕生日で88歳。ロータリーでは佐藤パストガバナーに一番お世話になりました。地区代表幹事となった際に他のクラブの活動を見て、ロータリーは寄付による経済的な側面と汗を流す奉仕活動の車の両輪だということに気付かされた。また、他地区の方や本クラブの皆さんに多大なご支援を頂きました。代表幹事になって色々な人と出会って、本当に楽しい毎日を過ごすことが出来ました。健康に留意して、交通安全に特に注意して過ごしたい。今後とも宜しくお願いします。

## 雑誌記録委員会 (佐藤委員長)

- ロータリーの友5月号の記事紹介:①松本ガバナーのページ(P.36)において国際ロータリーにおいてポリオ撲滅ばかりに注目するのは、決議23-34の声明に沿っていないのではとのコメント。②竹内昌彦氏の講演内容(P.73)。障害の持った方の生き様が赤裸々に書かれており、非常に感動的な話なので会員の皆さんには是非一読して欲しい。

## SMILE (岡 S.A.A)

- 三宅会員:①4月27日、2人目の孫の誕生です。外孫ですが、男の子です。②誕生日のお祝い有難うございます。5月19日で、初孫と同じ日です。
- 原会長、柘野プログラム委員長:日本ポリエチレン製品工業連合会専務理事 戸上 宗久 様の卓話を歓迎して。

## プログラム 卓話「プラスチックの社会的貢献～価値の再認識～」 (日本ポリエチレン製品工業連合会専務理事 戸上 宗久 様)

- プラスチックの価値は、経済と環境の両面から評価する必要があるものの、環境問題がクローズアップされがちであり、これを変えるのが工業会のひとつの課題となっている。
- 消費者が考えるゴミの問題と、事業者が考えるプラスチック容器包装の社会的貢献について、事業者がしっかり情報発信を行うことで相互理解を深めたい。
- プラスチックはPETボトルなど身近な存在であるものの、1997、1999年にダイオキシン問題が発生しており、以降、プラスチックは燃やすとダイオキシンという教育がなされているため、潜在的なリスクを孕んでいるのではないかというのが消費者の認識。現在は焼却炉が改善されており、ダイオキシンの発生はほぼゼロ。
- プラスチックの生産に使われる原油の割合は3%程度と少ない。
- 経済的側面では軽量化効果に物流コストの軽減と賞味期限の向上による食品ロスの削減に貢献。これから注意すべきは海洋汚染で、年々増加し、深刻化していることから、この点については、真摯に受け止め、事業者として出来るだけ早く手を打つ、汗をかく必要がある。
- プラスチックは生まれて100年の歴史にも係わらず、世界で265Mtが使用されており、身近で便利で溢れており、他の天然資源を代替する魅力がある。サステイナブル社会の実現にプラスチックを大きく貢献していることから、皆さんには、プラスチックについて正しく理解して、正しい判断をお願いしたい。

### 例会プログラム予定

2015・5・15(金)卓話 クラブ協議会「PETS報告」 畠田会長エレクト

2015・5・22(金)卓話 「私の健康生活」 湯浅 総司 様  
(株)ユアサ薬局取締役会長・真庭RC)